

団体の概要 (N G O / N P O 用)

団体名 フラワースークル 2 0 0 0

所在地	〒102-0082 TEL:03 - 3237 - 5554 FAX:03 - 3237 - 5554 E-mail:pbfyd914@bb.ne.jp		
ホームページ			
設立年月	2000 年 3 月 * 認証年月日 (法人団体のみ) 年 月 日		
代表者	安岡三寶子	担当者	安岡三寶子
組 織	スタッフ (無給役員) 1 1 名 (内 専従 名) 個人会 481 名 法人会員 86 団体 その他会員 (賛助会員等) 名		
設立の経緯	2000 年春、花の愛好家が自宅前にある街路樹の根元に植栽、賛同した近隣の人々が集まり、千代田区を花と緑の美しい街にする為結成しました。 千代田区、公立学校(番町小学校、麹町小学校、九段幼稚園)私立学校(大妻女子短期大学)、等と協力して花植え、エコクラブを実施しています・		
団体の目的	都心の自然再生を目的とし、公道に花などを植栽し、緑視率、緑比率を高め潤いのある住環境、安全で快適な地域コミュニティー作りをしています。 又、循環型社会形成の為の環境教育、普及啓発活動をより多くの住民が体験で切る機会を作り意識の向上を図るグランドワークを実践しています。、		
団体の活動 プロフィール	2000 年 3 月 17 日フラワースークル 2000 発足 2001 年、活動資金調達のフリーマーケット(番町土曜日、番町日曜日)開催 2002 年、なんでも支援隊結成、子供の為の野外観察会 2003 年、パソコン教室 2003 年、都心におけるナショナルトラスト立ち上げ準備会発足 2004 年、親子エコクラブ (自転車、古紙、生地リサイクル等の環境教育) 11 月 13 日、14 日 江戸フェスティバルに於いて自転車組合千代田支部の協力を得て中古自転車リサイクルの為の手入れの仕方等実演を予定しています。		

活動事業費 (平成15年度) 4,417,000円

政策のテーマ 通行道路整備、成果のモニタリングと自転車のリフォーム

- 政策の分野
 - ・ 持続可能な循環型社会の構築
 - ・
- 政策の手段
 - NO.8 環境教育、学習の推進、
 - NO.9 環境パートナーシップ

団体名：フラワーサークル2000

担当者名：安岡三寶子

政策の目的

- 1、道路の通行帯を整備、公害に強い植物を研究、植栽して、その成果をモニタリングする
- 2、道路の通行帯を環境に優しい柔らかい舗装道路(農業大学に見本)にする。
- 3、自転車、単車その他工業製品のリフォーム、リサイクルを推進することで住民の環境問題に対する意識の向上を図る。

背景および現状の問題点

堀端のつつじが排気ガスで黒く変色しているのをご存知だろうか、淀んだ水と、デコボコの硬いアスファルト、足の悪い年寄りとアレルギーの子供、安全とは言い難い都心の再生は温暖化、異常気象防止の為急務であると考えます。駅前に放置された自転車も同様住民の理解と協力、環境に対する意識の向上が不可欠で、公害に強い樹木を植栽し、モニタリングするのは、強制された勉強や、仕事ではなく誰もが喜んで参加できるボランティア活動の場(グラウンドワーク)を提供することにより参加者は、社会貢献をしながら専門知識、技術を吸収でき、充実感を得ることが出来ます。

政策の概要

- 1、 自転車通行帯の整備 安全で環境に優しい道路(昨年のナショナルトラストプレ大会で東京農業大学のリサイクル研究センターに有った木の粉末をコーティングした舗装)を作る。膝に優しい道路
- 2、 車道境界に公害に強い、二酸化炭素を吸収する木や植物を植栽しその成果をモニタリングする。
- 3、 自転車、単車、その他工業製品のリフォームコンテストを行い参加作品による、チャリティレースを開催

政策の実施方法と全体の仕組み（必要に応じてフローチャートを用いてください）

- 1、都心の道路幅の比較的広いところでモデルケースとして実施、交通量と二酸化炭素の計測
- 2、車道との境界に公害に強い植物を植栽し、木や植物の種類による二酸化炭素濃度の相違を学生、と協力してモニタリングする。
- 3、自転車、単車、その他の工業製品のリフォームコンテストと参加作品によるチャリティーレースを開催、企業、サークル、学校において、循環型社会構築の為の使い捨てにしない環境教育を実施しながら、技術を習得できる機会をつくる。
- 4、中古自転車販売などのリサイクルシステム構築

政策の実施主体（提携・協力主体があればお書きください）

主体 フラワーサークル2000

協力 千代田区

 自転車組合

学校 番町小学校

 麹町小学校

 九段小学校

 大妻女子大学

政策の実施により期待される効果

- 1、大気汚染、温暖化現象のモニタリングによりデータの収集ができる。
- 2、中古自転車のリサイクルに消極的だった自転車組合は中古自転車販売ルートが新品自転車販売の妨げにならない事を理解、パートナーシップが形成、促進される
- 3、リフォームコンテストとチャリティーレースを開催することにより、今まで簡単に捨てられていた自転車や環境問題に関心が向けられ環境教育の向上につながる。
例えば 自転車二台から車椅子のような歩行訓練用の器具等が出来る

その他・特記事項